

いよいよ暑い夏のスタート！暑さ対策万全に！

2023 No.291



JAしもつけ

毎月18日は「3食ごはんの日」

夏野菜をたくさん食べてエネルギーチャージ



5月下旬～6月上旬にかけて、ビール大麦の収穫作業が最盛期を迎えました

特集

しもつけ



管内小学生が
農業体験・施設見学…2～3

第24回通常総代会 …4～5

ホームページ



facebook



instagram



<http://www.ja-shimotsuke.jp/>

体験と施設見学をしました



栃木市立赤津小学校

5月10日、栃木市立赤津小学校の3年生児童22人が、都賀地区営農経済センターの集荷施設や生産者のイチゴハウスを見学しました。イチゴの生産から流通にかけての流れについて理解を深めました。

なお、今回の農業体験学習は栃木市農業委員会の女性農業委員による「なでしこ委員会」の取り組みです。地域の特産品であるイチゴについて学び、地域農業や特産品について知り、興味を深めてもらうことが狙いです。



壬生町立睦小学校



5月12日、壬生町立睦小学校の3年生児童46人が、壬生地区営農経済センターでイチゴとトマトの集出荷の様子を見学しました。社会科の「地域めぐり」の一環。JAの集出荷場を見学することで、地域の生産活動の特色や工夫について理解を深めることが目的です。

Contents

JALしもつけ 7月号 2023.7

291
No.

2~3	管内小学生が農業体験・施設見学
4~5	第24回通常総代会
6~7	みんなのひろば
8~9	しもつけトピックス

10	しもつけ文芸
11	直売所通信
12~15	しもつけインフォメーション
16	今月のお楽しみ

各地区で管内の小学生が農業

栃木市立大平中央小学校



5月18日、栃木市立大平中央小学校の5年生児童94人が、同校近くの水田で田植体験学習に臨み、「ミルキークイーン」を約8aの水田に植えました。児童らは、最初は慣れない田に足を取られ、思うように動けない様子でしたが、徐々に慣れ、指導にあたった「あらい水と緑の会」の会員やJA職員の指導のもと、一生懸命に苗を植えました。同校の稲作体験は「総合的な学習」授業の一環。田植えから収穫、食卓に並ぶまでの流れを学び、食に対する理解を深めることが狙いです。

12

Top Column

この「トップ・コラム」コーナーでは、昨年度は常勤役員・室部長等が月替わりで登場していましたが、今年度は地区役員等が、地域農業・JAについて「今」の「思い」を組合員さんに向けて発信していきます。



壬生地区筆頭理事
賀長 勝彦

私は、2021年5月の役員改選の際に、地元の壬生地区の役員に任ぜられて1期3年目になります。

さて、農業を取り巻く環境は、年々厳しさを増す一方ですが、その中でも私が最も気になる話題は、農家の労働力不足と長引く生産資材の高騰による農業経営への圧迫です。

そして、これらの問題に対してJAがなすべきことは、役職員一人ひとりが「今が重要なターニングポイントであり、行動を起こすのは今しかない」との意識を持つことだと思います。その意識をもって、今あるJA自己改革の取り組みをさらに前進させていくことが喫緊の課題なのだと思います。

昨今、長引くコロナ禍やロシアによるウクライナ侵攻の問題、さらには相次ぐ自然災害や家畜の疫病の流行などさまざまな要因により、燃油や生産資材の高騰が続き、農家の経営を著しく圧迫しています。生産資材は高騰するものの、これらのコストを農産物価格に転嫁することができないのが現状です。そのため、高齢化が進む生産者の離農が進み、農業人口は激減。農業の生産基盤の脆弱化が進んでいます。生産者の経営が厳しくなるということは、ひいてはJAにとっても経営基盤を揺るがす由々しき問題です。

JAは組合員あつての組織であり、絶えず組合員の近くにいないといけない存在です。来年度から機構再編に伴う地区営農経済センターの統合も控えていますが、今後もJAは組合員に寄り添って、持続可能な農業の実現を目指していく必要を強く感じます。

第24回通常総代会を開催

J A しもつけは5月30日、栃木市栃木文化会館大ホールで第24回通常総代会を開きました。総代423人（うち本人出席121人、議決権行使書302人含む）が出席。野口浩志代表理事専務の開会宣言で始まり、小島久司青壮年部長の発声により出席者全員でJ A 綱領を唱和しました。議案審議では、野尻真悟氏（栃木地区）、臼井喜代志氏（都賀地区）が議長に選任されました。慎重審議の結果、5議案すべてが原案通り可決・承認されました。第3号議案「営農経済部門機構再編計画」では、営農経済事業の更なる成長・効率化を図るための対応・解決策について説明を行い、特に営農経済センターを現在の6つから、北部、南部の2つに再編する計画について出席した総代は熱心に耳を傾けました。

【長昌光組合長あいさつ】

「当J A は「持続可能な農業・地域共生の未来づくり第8次3か年計画」の2年度目に当たり、3か年計画のメインテーマで『持続可能な食料・農業基盤の確立』『持続可能な地域・組織・事業基盤の確立』『不断の自己改革の実践を支える経営基盤の強化』の3つの基本目標を踏まえながら、令和5年度事業計画を策定いたしました。農業・農協をめぐる情勢は厳しさと不透明さを増しておりますが、産地の農業生産を維持・拡大させるため、新規生産者の確保対策や既存生産者の規模拡大対策等を積極的に実施していきます。また、総合事業を営む農業協同組合として組

合員・地域のために継続して機能発揮できるよう、持続可能な経営基盤確立・強化の取り組みに引き続き取り組んでまいります」と強調しました。



総代会提出議案

第1号議案

- 【報告事項】 令和4年度貸借対照表、損益計算書並びに会計監査人の監査報告及び監事の監査報告について
- 【決議事項】 令和4年度事業報告及び剰余金処分案の承認について

第2号議案 令和5年度事業計画の設定について

第3号議案 営農経済部門機構再編計画について

第4号議案 定款等の一部変更について

第5号議案 令和5年度理事及び監事の報酬について

〔報告事項〕

「JAバンク基本方針」の変更について

JA自己改革等に関するアンケートを実施しました

R5年4月地区別座談会各会場および、R5年5月地区別総代説明会に出席された方を対象にJA自己改革に関するアンケートを行いました。

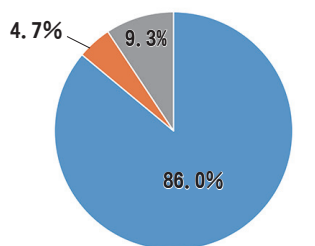
アンケート結果

実施方法：R5年4月地区別座談会各会場および、R5年5月地区別総代説明会に出席された方への配布、回収

出席者：478名 アンケート回収：387名 回収率：81.0%

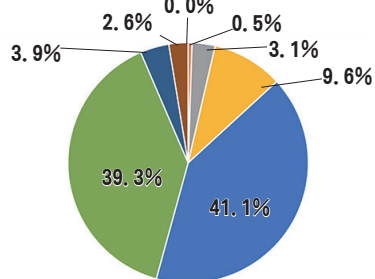
回答者 性別、年代、認定農業者

性別



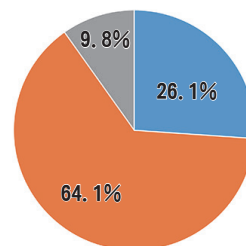
■ 男性 ■ 女性 ■ 無回答

年代



■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代 ■ 70代 ■ 80以上 ■ 無回答

認定農業者

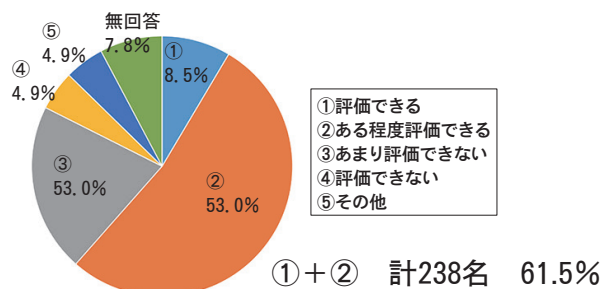


■ 認定農業者 ■ 認定農業者でない ■ 無回答

自己改革工程表 令和4年度実績報告について

Q1. 『農業者の所得増大・農業生産の拡大』について

内容について現時点での評価

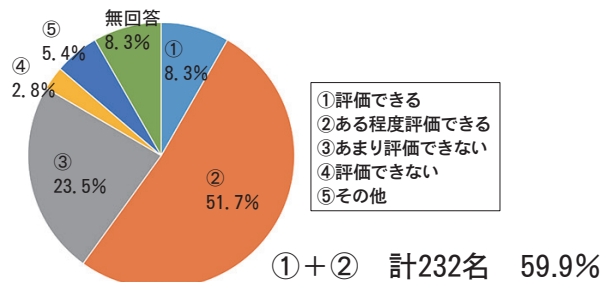


「自己改革工程表」についてご意見等

- ・燃料、農薬、肥料の価格の引き下げ。
- ・組合員との対話をできるだけ多くしてください。
- ・農家の所得増大のために、各作物の栽培技術の特に優れた人材を育ててほしい。
- ・まず担い手の育成を優先すべき。生産者が確保されないとJAが存続しない。
- ・目標数値と結果・実績だけでなく、現在取り組んでいる内容についても詳しく報告してほしい。
- ・新しい園芸品種の販売法を指導してもらいたい。
- ・営経C統合に伴い、集荷物の一元集荷の早期実現を望みます。

Q2. 『経営基盤の確立・強化』について

内容について現時点での評価



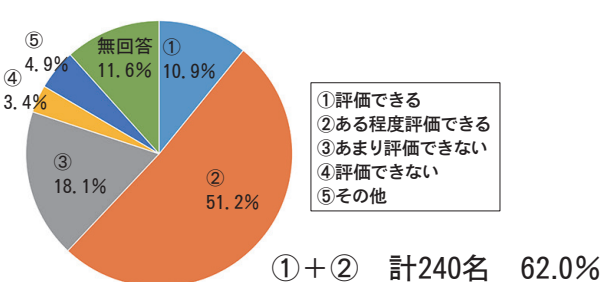
その他、JA事業等に対するご意見

- ・機構再編によりサービスが下がらないように願います。
- ・広域業務エリア方式に再編し、6拠点から2拠点に再編することにより、結果的に営農経済センターが遠くなり、利用するのに不便になるだけである。
- ・肥料・除草剤等の詳しい効力等の情報提供をお願いしたい。
- ・営農指導の強化を図ってほしい。専門的指導者が少ない。
- ・新規就農に関しては、経営移譲を除き若い世代または脱サラでも農業に取り組めるように、コスト面でもサポートをしてほしい。
- ・NISAの使い方をもう少し詳しく教えてください。

※ご意見は一部を抜粋したものを掲載しております

Q3. 『対話・意思反映』について

内容について現時点での評価



アンケートへのご協力

まことにありがとうございました。

みんなのよい食プロジェクト



ＪＡしもつけは５月２４日、みぶ農産物直売所「いなばの郷」で「やっぱり国産農畜産物推進運動～みんなのよい食プロジェクト２０２３～」の第１回統一街頭宣伝活動を行いました。営農経済部営農企画課の職員２人が参加。直売所の来店客に、国産農畜産物の消費拡大を呼び掛けました。

参加した職員２人は、プロジェクトのキャラクター「笑味ちゃん」がデザインされた法被を着て、直売所の来店客にＰＲグッズである「ウェットティッシュ」を１３０個配布しました。グッズを手渡ししながら、プロジェクトの概要や狙いなどを説明すると来店客は熱心に耳を傾けていました。



来店客にプロジェクトの説明を行うＪＡ職員

やっぱり国産農畜産物推進運動

みんなのよい食プロジェクトとは？

ＪＡグループがすすめる、心と体を支える食の大切さ、国産・地元産の豊かさ、それを生み出す農業の価値を伝え、国産・地元産と日本の農業のファンになっていただくという運動です。



藤岡／Ｋ・Ｙさん／６４歳／女性

「クビアカツヤカミキリに注意」の記事を読んでこんな害虫がいるのだと思っていたら、首の赤い虫を見ました。見ているうちに飛んでいってしまったのですが、少し不安になりました。

コメント

それはひやっとする出来事でしたね。実際に目の前に現れた際には、私もきっと驚いてしまうでしょう。発生すると、樹の内部から食べて枯らしてしまうそうなので、慌てずに適切な対処ができるよう心掛けていこうと思います。



藤岡／Ｎ・Ｓさん／７６歳／女性

ナス・きゅうり・トマトなどの野菜が根をつけて花を咲かせ、小さな実をつけてきました。毎日見るのがとても楽しみです。

コメント

最近は日差しも暑く照り付けて、夏野菜の成長時期ですね。ぐんぐん成長する姿をそばで感じ、今後の収穫が楽しみになりますね。採れたて、新鮮な夏野菜をたくさん食べて、暑い夏を乗り切りましょう！

このコーナーでおしゃべりをしませんか。農作業のこと、子育てのこと、介護のこと、またＪＡについてのご意見など、今感じていることや思っていることをお便り下さい。（掲載できない場合もあります）

読者からのお便り

16年間の感謝を込めて みんなの

事務局職員にボトルフラワーづくりを指導 ～JAしもつけ女性会荒川葉子前会長～

今後の活動の充実につなげようと、JAしもつけ女性会は5月31日、アプロニーで事務局会議を開きました。本店と各支部の事務局職員ら7人が出席。その中で、今年3月まで16年間にわたり同JA女性会の会長を務めた荒川葉子前会長を講師に迎え、ボトルフラワーづくりに挑戦しました。

同企画は、荒川前会長が、女性会事務局職員に感謝の意を示したいとの思いから実施したもの。ボトルフラワー教室は、今まで前会長が講師となって各地区女性会の活動や同JA女性大学などで行い、参加者から毎回好評を得ている人気企画です。



講師の指導のもとボトルフラワーづくりに励む参加者

ボトルフラワーとは？

ガラス製の容器にドライフラワーを入れ、ワイヤー等で固定し、蓋をしたもの。手入れはほぼ必要なく、長い間綺麗な状態の花を楽しむことができるため、インテリアとして人気だ。

読者からのご便り



コメント大賞

岩舟/K・Nさん/68歳/男性

農協で35年前に管理機を買いました。私の相棒でありましたが、この間動かなくなりました。長い間お疲れ様でした。今動かない管理機を前にしても、捨てることができません。愛着があります。いろいろな事を乗り越えて、今ありがとうございますと言いたいです。

コメント

まずは管理機さん35年間と長い間、大変お疲れ様でした。とても大切にされていたことがわかります。K・Nさんの人生の半分を共にしてきた管理機さん。今は動きませんが、今後もK・Nさんのそばで見守り続けてください。



大平/T・Tさん/79歳/女性

「あぐり親子うきうきクラブ」の活動はとてもいい活動だと思います。農業や食の大切さを知ることは特に今、大事だと思います。

コメント

普段食べているものがどのように作られているかを実際に体験し、改めて食農の大切さを実感することができるよい機会ですね。今後も食農活動を通して、未来を担う方にバトンを繋げていきたいですね。



壬生/N・Tさん/80歳/女性

毎号楽しみに拝見しています。特に先月号の「年金友の会グラウンド・ゴルフ大会の各支部結果発表」のところに何とお友達の名前があり、元気にしているのだと懐かしくなりました。ありがとうございました。

コメント

大人になるとなかなか友人と会う機会は少なくなりますが、広報誌を通じて、そのような出来事があり、とても嬉しくなりました。今後も誰かと誰かを繋ぐ、架け橋となれるような広報誌づくりに努めて参ります。

夏秋ナスシーズン本格化に向けて販売対策会議 JAしもつけナス部会

今後、夏秋ナスのシーズンが本格化するのに先立ち、JAしもつけナス部会は5月23日、アプロ二ーで夏秋ナス販売対策会議を開きました。部会役員、県職員、市場関係者、JAグループ職員ら29人が参加。今年産夏秋ナスの栽培状況や販売基本方針、出荷規格を確認した他、販売情勢や産地情勢について情報交換しました。

出荷規格については、生産者の所得増大と作業の効率化を目的に今年産から導入した新規格について、JA営農経済部の職員が丁寧に説明。また、申し合わせ事項として、出荷開始時期のへた枯れがカビ発生の原因となることから、選果選別を徹底することを申し合わせました。その後の現物目ぞろえでは、市場関係者を交えて積極的に議論。出荷規格や選果選別基準について詳細を確認しました。



目ぞろえに臨む部会員ら

ハウスブドウ初出荷時期を控え目ぞろえ会 大平町ぶどう組合

大平町ぶどう組合は6月2日、栃木市のJAしもつけ大平地区ぶどう集荷場でハウスブドウの目ぞろえ会を開きました。組合員、市場関係者、JA職員ら20人が参加。初出荷を迎えるにあたり、生産者同士で規格を再確認しました。

現物目ぞろえでは、塩田修ハウス部長の指導のもと、重量や糖度を計測した上で、着色や糖度などの出荷規格やパックへの詰め方、その他の出荷時の留意点について確認。特に、今年産から一部新規格を導入することから、新規格について、重点的に確認しました。参加者は、市場関係者も交えて、積極的に議論し、しっかりと目を合わせました。

同組合の須藤勲組合長は「これから、ハウスブドウを皮切りにブドウの季節が始まる。今年は、新規格が一部導入されるため、特にしっかりと目を合わせて、規格を遵守し、有利販売につなげていこう」と呼び掛けました。

なお、6月7日にハウスブドウの初出荷を迎えました。



現物目ぞろえに臨む生産者ら

葬祭ホールを会場に寄せ植え楽しむ JAしもつけ「グリーンズピア」

JAしもつけ葬祭センターは5月30日、葬祭ホール「グリーンズピア」で寄せ植え教室を開きました。JAの葬儀特別会員制度である「みどりの会」の会員で、事前に申し込んだ参加者20人が参加。同市の「とちぎ花センター」の職員を講師に迎え、寄せ植えを楽しむ学びました。

同教室は、普段は葬儀等以外で来ることがない葬祭ホールでイベントを行うことにより、JAの葬祭ホールの内覧を兼ねてもらおうことで、今後の利用につなげたい考えです。寄せ植えの体験教室は今回が初の試みで、受付開始10分で定員となるほどの人気ぶりだったといえます。

参加者はまず、寄せ植え全体のイメージやコンセプトを決めました。その後、講師のアドバイスを受けながら各自思い思いに配置し、植え付け作業を進めました。



寄せ植えを楽しむ参加者

毎回好評の人気企画野菜作り教室でミニトマト栽培に挑戦 JAしもつけ女性大学



講師の説明を聴く受講者

JAしもつけ女性大学は5月12日に、アプロ二で第6回講座「野菜作り教室」を開きました。受講者28人が参加。同講座は、毎回好評を得ている人気企画で、今回はミニトマトのプランター栽培に挑戦しました。

講師を務めた営農経済部の渡辺宏一営農指導員がミニトマト栽培全般に関することや定植時のポイント、今後の栽培管理などについて説明すると、参加者は熱心に聴き入りました。その後、各自が定植作業に臨み、定植し終わったプランターは各自が家に持ち帰りました。

なお、次回第7回講座は7月に「ハーバリウム作り」を予定しています。

目標達成に向け決意を新たに 4年ぶりに開催JAしもつけ共済目標必達推進大会



決意を新たに「がんばろう三唱」をする職員たち

JAしもつけは6月2日、サンプラザで令和5年度JAしもつけ共済目標必達推進大会を開きました。コロナ禍により同大会を開催するのは4年ぶり。LA・SS担当、役職員、JA共済連職員ら62人が参加。今年度事業目標達成に向け、決意を新たにしました。

大会では、令和4年度目標達成者を表彰するとともに、令和5年度の目標を確認しました。その後、LA・SS担当が決意表明をしました。それぞれが「ホスピタリティ」や「目標達成」等のキーワードを掲げ、より良いサービスの提供と目標必達を目指すことを表明。

最後は、岩舟支店の井上昌紀LAのかけ声で頑張ろう三唱を行い、目標必達への士気を高めました。

JA共済の保障・商品についてわからないことがありますら、共済窓口やLAまでお気軽にご相談ください。

ほうれん草新規栽培者募集

JAしもつけでは、ほうれん草栽培に興味のある方を募集しています！



- 生産者数：藤岡10名 壬生9名
- 10aあたりの販売金額
約40～50万程度
- 平均単価：400～450円/kg
- 重い作業がないため女性でもできます。

栽培 体系	月	8	9	10	11	12	1	2	3	
	作業 暦	土づくり		播種		被覆トンネル		収穫		
		病害虫の防除								

栽培講習会を実施しますのでご連絡ください。
藤岡：7月下旬 壬生：8月中旬

- お問い合わせ先：JAしもつけ藤岡地区営農経済センター（ほうれん草部会事務局：高山）☎0282-62-4336
- お問い合わせ先：JAしもつけ壬生地区営農経済センター（ほうれん草部会事務局：中川）☎0282-82-1103

ひもつけ文芸

俳句

【壬生俳句愛好会】

冷奴好きもきらひもなかりけり 戸崎みどり
あれやこれやっぱり何も捨てられず 渡辺八枝子
マスク取り笑ひころげる女高生 木村伝一
手足みな動く幸せ八十路かな 金子ケイ
おにぎりの硬さは手ごろ初夏の午後 山川 都
炎天の坂や軍歌に力借り 伊沢克明

【渋柿栃木支部】

友逝きて虚しき家や柿の花 関口了平
ふるさとの川や桑の実熟る頃 大橋正義
朝風に覚むる至仏山のお花畑 大出義子
歌麿のあゆみし河岸や濃紫陽花 田中政子
無人駅ホームに咲きぬ日輪草 熊倉敬枝
母の日の花の数まで白寿まで 川俣ミチ子
登下校の声を追ひゆく若葉風 関口トヨ子
たたずめば夫の追憶お花畑 館野 操
走り梅雨銀河の果てにある静寂 下村孝一
岸壁を盾にはるかなお花畑 渡邊きよし
茫々の田に声しぼる夏の雉 岩瀬とき子

【大杉句会】

蔵の街晴れて地ビール初披露 知久新一
けんめいに田植体験小学生 福田千代

【三杉句会】

一枚の空千枚の青田かな 高橋みち子
しづかにも有三の碑は茂り中 佐藤榮江

【うづま吟社】

緑葉に染まり隠るゝ雨蛙 大橋正義
茫々の田に声しぼる夏の雉子 岩瀬とき子
朗々と読経の声や夏座敷 熊倉敬枝
柿の花こぼるままの野寺かな 黒川弘賢
ロケットの学院都市や青風 大出義子
登り窯崩れしまや柿の花 村田祐紀
裏木戸の錠の錆びれや七変化 小出典子
卯の花の奈良の奥処の古寺巡り 大島 秀子
無為の日の天井低し水中花 大関由紀江
卓上の卓布コップや夏にい入る 高橋みち子
ゆるやかな坂のカーブや柿の花 島田 和子
麻蔵の二棟の河岸や柿の花 渡邊きよし
田水張つて散居をつなぐ袋豁 岩瀬とき子

川柳

織り姫が地球の汚れ嘆いてる

つゆあける入道雲のおやし顔

上岡隆三(藤岡)

黒須笑夢(大平)

短歌

おやつには麦握り飯梅干しと桶に漬けた
すっぱいすもも 古澤幸子(都賀)

初夏の季(とき) 義母(はは)の命日我の
娘(こ)は生花手向けにお経拜(おろが)む 泉 幸代(栃木)

出来るうち断捨離をと云われても衣料切符
の時代知る吾 毛塚 雪(都賀)

思川間田の森こだまするうぐいす鳴きて
早苗うえわたる 山川勝三(壬生)

山ほどの写真・絵葉書片付けて父の老境豊
かと知れる 木村陽子(岩舟)

爽やかな若葉の風に気乗せてとちぎの星
の田植えは進む 安生ひでお(都賀)

雨上り待ちて御機嫌蝶が舞う花の
蜜吸い楽しむ一瞬 石川トク(藤岡)

竹(支柱竹)の先咲いて清らか紫のテッセ
ンの花目白(小鳥)がのぞ(覗)く 糸川和男(壬生)

短歌・俳句・川柳の投稿は各支店または本店総務課まで
どしどしお寄せ下さい。
締め切りは毎月8日、一人一首(句)でお願いします。
作品は楷書で丁寧に書いてください。



お天気カレンダー

遠くにあっても台風要注意

例年、子どもたちの夏休みに合わせるかのように、本州付近では梅雨明けとなります。子どもの頃には、海水浴、旅行、キャンプ、花火大会と、夏の楽しみがめじろ押しで、夏休みと梅雨明けが近づくと、とてもウキウキしたことを思い出します。

海水浴に行く前には、晴れていても雷雨がないか、風が強く波が高いかなど、天気予報を確認しましょう。ただ、穏やかな天気でも油断しないでください。思わぬ高い波がやって来ることがあります。原因は、遠くの海にある台風からのうねりです。遠くの台風からのうねりが入ると、平均してそれほど波が高くななくても、1000波に1波は、2倍以上の高さの波がやって来ることがあります。3時間に1回程度、大波が来るということです。

遠くに台風があるかどうかチェックして、台風がある場合は無理をしないようにしてください。

気象予報士●檜山 靖洋



直売所通信

JAしもつけ管内で農家さんが丹精込めて育てたおいしい農産物を食卓へお届けする直売所の旬な情報をお伝えします。



“夏の暑さに負けない!! 食で暑さを吹き飛ばす!!”

JA夏バテ対抗フェア!!

7月29日(土) 30日(日)

期間中
ポチカポイント
3倍

直売所の場所を知りたい方は
HPからチェック



《開催店舗》

栃木	よっとこれ
都賀	生出宿
壬生	いなばの郷
大平	愛菜果

モモ



夏バテ対策には水分を多く含んだ
果物がおススメ!!

トウモロコシ



まさに夏の味覚!!
ミネラルたっぷり!!

枝豆



おつまみだけじゃない!!
炊き込みご飯に炒め物にも相性抜群!!

直売所食ニュース

ねば～ねば～ギブアップ!! ネバネバ野菜は胃腸の強い味方!!

夏といえばネバネバ野菜!! このネバネバは胃の粘膜を守ってくれる夏の味方です♪

夏バテ気味で食事がのどを通らない…そんな時はのど越しの良いネバネバ野菜をタププリ食べて、
粘り強い元気を取り戻しましょう!!

今回はそんなネバネバ野菜の中でも店長おススメをご紹介します!

モロヘイヤ



「野菜の王様」と
いわれるくらい栄
養たっぷり!!
おひたしや炒め物
がおススメ♪

オクラ



まさにネバネバ界
の王様!!
味には癖がないの
で、様々な料理に
活躍します。

つるむらさき



インドでは昔葉草と
して使われていたほ
ど栄養価が高く、夏
バテを吹き飛ばす強
い味方です!!

“皆様のおかげで15周年!! 感謝の気持ちを込めて”

愛菜果、15周年セール!!

【7月15日(土)・16日(日)・17日(月)】

- ・年に一度!! ポチカポイント5倍!!
- ・自慢の地場野菜大放し!! 大人気詰め放題イベント!!
- ・何が出るかはお楽しみ♪大抽選会!!



その他お得商品やイベントが目白押し!! ぜひお越しください!!

7月の
ポチカ
ポイント3倍デー

7月8日(土)・12日(水)
22日(土)・26日(水)



燃料高騰対策



事業内容

※(カッコ)内は支援対象者

事業内容	補助率等	耕種	園芸		畜産	問合せ先
			施設 花き 野菜	露地		
省エネ機器の導入を支援（施設園芸農家等） 〔燃油価格高騰対応省エネ支援事業〕（県）	1/2		○			農業振興事務所 企画振興部
省エネ機器・設備の一体的な導入を支援 （施設園芸農家等） 〔産地生産基盤パワーアップ事業（国）〕	1/2		○			農業振興事務所 企画振興部
燃料価格の高騰に対する補填（施設園芸農家等） 〔施設園芸セーフティネット構築事業（国）〕	国と生産者 1:1で積立		○			農業振興事務所 企画振興部

その他対策



事業内容

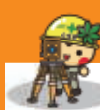
※(カッコ)内は支援対象者

事業内容	補助率等	耕種	園芸		畜産	問合せ先
			施設 花き 野菜	露地		
日本政策金融公庫資金等の資金調達を円滑化（農業者等） 〔農林漁業者に対する金融支援対策（国）〕	低金利化・ 無担保化等	○	○	○	○	農業振興事務所 管理・普及



養殖漁業に関する支援

飼料価格や電気料金に対する支援



土地改良区に関する支援

農業水利施設における電気料金に対する支援

技術対策・支援策の詳細

農業資材・肥料・燃料・飼料価格高騰に関する
技術対策各支援策の事業内容の詳細

はこちら(県HP)⇒



<https://www.pref.tochigi.lg.jp/g01/koutoutaisaku.html>



相談窓口（農業振興事務所）

事務所名	対象市町	電話番号	
		企画振興部	経営普及部
河内農業振興事務所	宇都宮市、上三川町	028-626-3061	028-626-3072
上都賀農業振興事務所	鹿沼市、日光市	0289-62-5236	0289-62-6125
芳賀農業振興事務所	真岡市、益子町、茂木町、市貝町、芳賀町	0285-82-4720	0285-82-3074
下都賀農業振興事務所	栃木市、小山市、下野市、壬生町、野木町	0282-23-3425	0282-24-1101
塩谷南那須農業振興事務所	矢板市、さくら市、那須烏山市、塩谷町、高根沢町、那珂川町	0287-43-1252	0287-43-2318
那須農業振興事務所	大田原市、那須塩原市、那須町	0287-23-2151	0287-22-2826
安足農業振興事務所	足利市、佐野市	0283-23-1455	0283-23-1431

発行元

栃木県農政部農政課農政戦略推進室 〒 320-8501 栃木県宇都宮市塙田 1-1-20 県庁舎本館 12 階
TEL : 028-623-2284 E-mail : nousei@pref.tochigi.lg.jp

農業資材等価格高騰対策のご案内

農業資材・肥料・飼料・燃料等の価格高騰に対し、農業経営の安定化を図るための、国・県の支援事業*をお知らせします。

申請を希望される場合は、相談窓口(右面)までご連絡ください。

(※ 各事業によって要件等があります。)

肥料関連対策



事業内容 ※(カッコ)内は支援対象者	補助率等	耕種	園芸		畜産	問合せ先
			施設 花き	露地 野菜		
令和4年6月～令和5年5月までの肥料購入費を支援 (販売農家等) [肥料価格高騰対策事業(国)]	肥料費 高騰分の 7/10	○	○	○	○	農業振興事務所 企画振興部
令和5年6月～9月までの肥料購入費を支援 (販売農家等) [肥料価格高騰緊急支援事業(県)]	肥料費 高騰分の 1/2 以内	○	○	○	○	農業振興事務所 企画振興部
堆肥ペレット加工機等の購入費を支援(協議会等) [堆肥利活用促進事業(県)]	1/2	○			○	農業振興事務所 企画・普及

飼料高騰対策



事業内容 ※(カッコ)内は支援対象者	補助率等	耕種	園芸		畜産	問合せ先
			施設 花き	露地 野菜		
配合飼料価格安定制度の積立を支援(畜産農家等) [配合飼料価格安定基金積立支援事業(県)]	200円/t				○	農業振興事務所 企画・普及
配合飼料購入費を支援(畜産農家等) [配合飼料購入支援事業(県)]	2,000円/t				○	農業振興事務所 企画・普及
粗飼料購入費を支援(畜産農家等) [粗飼料購入支援事業(県)]	乳用牛 2,250円/頭 肉用牛 450円/頭				○	農業振興事務所 企画・普及
自給飼料生産費を支援(酪農家等) [酪農粗飼料生産支援事業(県)]	6,400円/頭				○	農業振興事務所 企画・普及
配合飼料コスト上昇に対する支援(畜産農家等) [配合飼料価格高騰緊急特別対策(国)]	8,500円/t				○	農業振興事務所 企画・普及
粗飼料コスト上昇に対する支援(酪農家等) [国産粗飼料利用拡大緊急酪農対策(国)]	10,000円/頭				○	農業振興事務所 企画・普及

アンパンマン 交通安全キャラバン

ANPANMAN
CARAVAN



それいっしょ!
アンパンマン

©やなせたかし/フリーペーパーTMS-NTV



アンパンマンと
交通ルールを
学ぼう!

キャラバントラックは
緑・青・黄・赤
どの色に会えるかは、お楽しみ♪



日時 2023年7月15日(土) 1回目12:00~ 2回目15:00~

場所 藤岡文化会館 栃木県栃木市藤岡町藤岡810

日時 2023年7月16日(日) 1回目12:00~ 2回目15:00~

場所 大平文化会館 栃木県栃木市大平町蔵井2001-3

主催: JAしもつけ 問合せ: 電話 0282-24-1182 (金融共済部 共済推進課)

応募締切: 2023年6月16日(金) / 当選発表: 2023年6月29日(木) メールにて発表します。

☆状況により開催内容が変更または中止となる場合もございますので、あらかじめご了承ください。

その場合はJAホームページにてお知らせいたしますのでご確認ください。

※所定の場所以外でのカメラやビデオでの撮影はご遠慮願います。※個人によるトラブルや事故については、主催者は責任を負いかねます。※交通事情等により中止になる場合がございます。あらかじめご容赦ください。

参加ご希望の方は、下記の2次元コードよりお申し込みください。応募多数の場合は抽選とさせていただきますので、あらかじめご了承ください。



参加無料
チケット制

7月しもつけインフォメーション

第3回 理事会報告

- 日 時：令和5年5月30日（火）
午後1時30分
場 所：アプロニー5階 エメラルドホール
- (1) 4月末実績検討について
 - (2) 令和4年度下期監事監査改善回答書について
 - (3) 令和5年度理事報酬の配分について
 - (4) 行政庁提出用業務報告書添付資料について
 - (5) 役員賠償責任保険契約の締結について
 - (6) 規程総則の一部改正について
 - (7) 経理規程の一部改正について
 - (8) 新札発行に伴うATM改刷改造費の支出について
 - (9) 信用供与等の最高限度について
 - (10) 借入金の最高限度について
 - (11) その他

JAしもつけ サマーキャンペーン



取扱期間 令和5年6月1日 ▶ 令和5年8月31日

金利上昇せ定期貯金 新たな資金でのお預入に限り
対象者：個人の方 預入期間：1年 20万円以上の新規資金

- 1 JAカードをご契約
いただいている方
(新たにご契約いただいた方も含む)
- 2 当JAに年金指定口座
を有する方
(新たに口座を指定された方も含む)
- 3 当JA組合員の方
(新たに加入された方も含む)

1 2 3 いずれかに該当する方

年 0.10 %

(税引後年0.079%)

※原則として中途解約はできません。やむを得ず中途解約する場合はJA貯金規定の利率を適用します。
※お利息に20.315% (国税15.315%、地方税5%) の分離課税がかかります。
※詳しい内容は、店舗の商品概要説明書をご覧ください。 ※詳しくは、窓口にお尋ねください。

JAしもつけ

栃木駅前支店 TEL.0282-20-8821 栃木東支店 TEL.0282-27-2525 栃木西支店 TEL.0282-31-1794
都賀支店 TEL.0282-27-5611 壬生支店 TEL.0282-82-1111 大平支店 TEL.0282-43-2344
藤岡支店 TEL.0282-62-4333 岩舟支店 TEL.0282-55-3333 金谷共済部支店 TEL.0282-24-1183
JAは農業以外の方でもご利用いただけます。詳しくは最寄りの支店窓口へ。

休日ローン相談会 のご案内

マイホームの新築・購入、リフォーム、他金融機関からの住宅ローンのお借換などご相談承ります！マイカー、教育資金のご相談も承ります！！お取引はこれからというお客様もお気軽にご相談ください

日時および会場

アプロニー2階
ローン相談コーナー

栃木市河合町3-26

お問合せ:0282-24-1084

毎月第2土曜日・第4日曜日
9:00～16:00

JAしもつけ 年金相談会のご案内

無料

何歳からもらえる
手続きは
どうしたらいいの？



年金についての疑問・質問に、専門の社会保険労務士が無料でご相談をお受けします。

日時および会場

栃木西支店 令和5年7月30日(日)
栃木市吹上町1183-3
Tel.(31)1794

9:00～15:00



※予約が必要な場合がありますので事前に各支店にご連絡の上お越しください

ご相談にお見えの際は下記のものをご持参ください。

年金証書 年金手帳 印鑑

その他、年金に関する資料をお持ちいただければ、より具体的な相談ができます。

7 月 今月のおっ!楽しみ

このコーナーでは、地域で活躍する皆さんの紹介や大好評「クイズコーナー」、広報誌の編集担当者がチラッと語らせてもらう編集後記をお送りいたします。

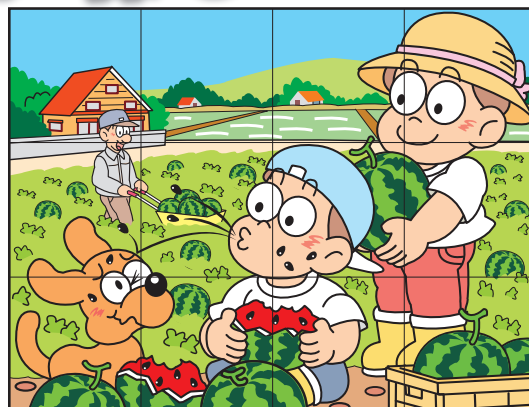
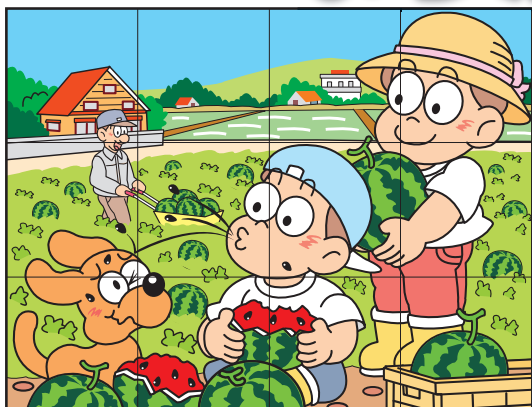


■ **ビール大麦の荷受けが最盛期を迎えました**

ビールの醸造に使用するいわゆる「ビール大麦」の受渡数量全国一を誇るJAしもつけ管内で、ビール大麦の荷受けが最盛期を迎えました。

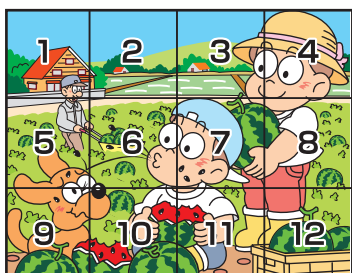
管内は、関東平野の平坦地を活かし、水稲の裏作としての二条大麦の栽培が盛んであり、主な品種は普通大粒大麦の「ニューサチホゴルデン」。同品種は、早生で干粒重が大きく整粒歩合が高く多収なのが特徴。主に大手ビール会社2社に出荷しています。

まちがい探し



出題●イラスト：酒井栄子

右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。



6月号

クロスワードパズルの答え

A	B	C	D	E
ミ	ズ	ス	マ	シ

「読者からのお便り」「まちがい探し（クロスワードパズル）」へのご参加お待ちしております

お便りをいただいた方に抽選でステキな商品を差し上げます。ハガキ・封書での郵送、ファックス、Eメール、あるいはJA職員にお渡しください。締切は毎月20日(20日が土・日・祝日の場合は、その次の営業日) 必着。なお、感想やコメントは「読者からのお便り」に使用場合がありますので、ご了承の上ご応募ください。

6月号の
当選者

6月号の当選者はこちらの方です。おめでとうございます。

👑 小暮 由美子さん(藤岡)

【あて先】

〒328-0053 栃木市片柳町 2-1-44

JAしもつけ総務課 広報係

【FAX】0282(24)7882

【Eメール】hp-info@ja-shimotsuke.or.jp

①「おたのしみコーナー」の答え

②「読者のお便り」へのコメントや広報誌の感想、最近思う事

③郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号をお忘れなく

編集
後記

いよいよ夏本番といった気温となってきましたね。私の趣味は御朱印集めなのですが、山中で涼しい場所も多く、暑い夏にもぴったりです。皆さまぜひ訪れてみてください。また、おすすめの神社・御朱印がありましたら、お便りでご教示ください。(編集担当N)

No.291

令和5年7月1日発行 下野農業協同組合

編集・発行／企画総務部 総務課

〒328-0053 栃木市片柳町2丁目1番44号 ☎0282(24)1180